

6次産業化部門

山形県天童市 株式会社やまがたさくらんぼファーム

代表取締役：^{やはぎ}矢萩 ^{よしとも}美智 氏

作付面積：6.0ha（さくらんぼ3.8ha、もも0.7ha、りんご0.5ha、ぶどう0.5ha、西洋なし0.5ha）



<取組概要>

さくらんぼを中心に西洋なし、ももなどを栽培する観光果樹園を基盤とした農業法人。加温ハウスの設置や晩生品種の導入により、さくらんぼの収穫期間の長期化を図り、規模拡大と売上高の増加を実現。

生食用さくらんぼの商品ロスを無くすため加工・販売に着手。多額の設備投資や食品衛生のリスクを回避するため、1次加工は地元の業者に委託。ジュースやゼリー、焼き肉のタレ、ドレッシング、リキュールをはじめ多種多様な商品を直売店で販売。

2015年には飲食部門を立ち上げ、直営のカフェでソフトクリームやフルーツソースに果実を組み合わせたパフェ、サンデーを提供。カフェの設置にあたっては、中古のプレハブで営業を開始して軌道に乗ることを確認してから補助事業を活用して設備投資を実施。また、飲食業の経験を持つ女性職員を採用して運営。加工部門とカフェ部門の統合した運営により、高収益を確保。

農業者の高齢化が進む中、優良農地を後生に残すよう積極的に農地を受託。経営効率の向上のため、地域の若手農業者と協力しながら農地の面的集積を推進。

従業員とその家族の幸せを追求し、それを通じて顧客満足度を高めることを経営理念に掲げ、労働時間を年単位で調整する変形労働時間制の導入や女性従業員に配慮した施設を整備するなど、就業環境の改善を積極的に推進。